

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 6月 1日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県近江八幡市白王町642番地の1

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
株式会社 よし笛流通  
代表取締役 坂野善寛

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社 よし笛流通 代表取締役 坂野善寛
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県近江八幡市白王町642番地の1

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社 よし笛流通 物流倉庫					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市西庄町1945番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	4	4	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 一般貨物自動車運送業
事業の概要	一般貨物自動車運送業					
従業員の数	30	人	作業時間	11	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	150 台
	コンプレッサ	台	空気調和設備	3 台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和 3 年度	報告対象年度	令和 4 年度
	終了年度	令和 5 年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

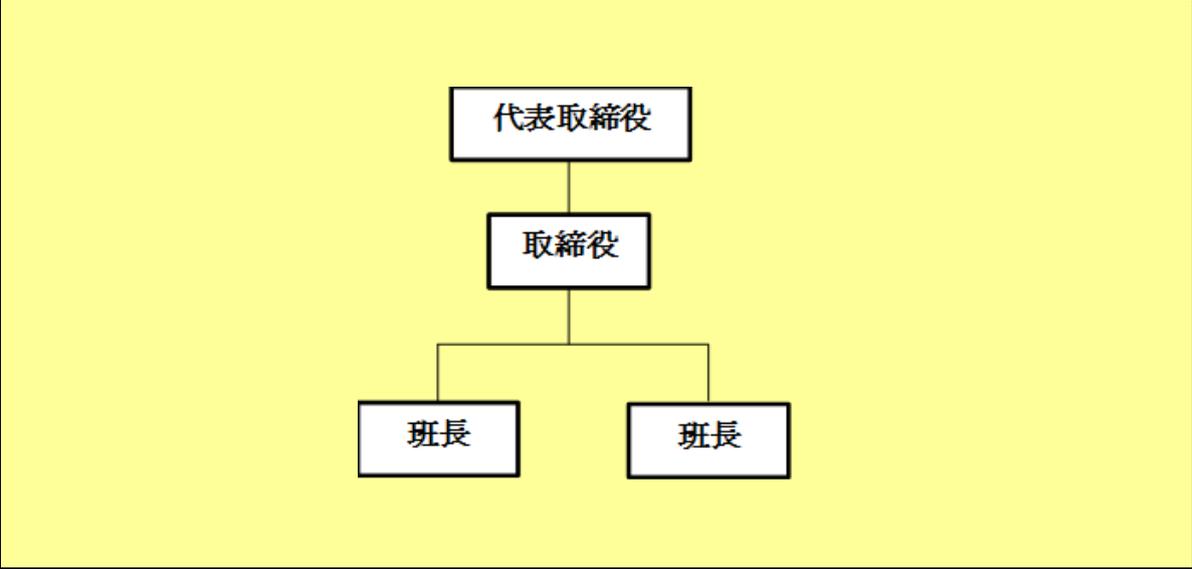
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

・低炭素社会づくりに貢献するために、温室効果ガス排出削減に取り組みます。

①環境改善の一環として、再エネ・省エネ事業に積極的に取り組む。  
②CO<sub>2</sub>排出削減に向けた取り組みを意識し、全社員で共有・実施を行う。  
③節電などの細かな気遣いを心がけ、それらを習慣化し、目先の数値ではなく長期に渡る活動を意識する。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

【取り組んできた内容】

- ・アイドリングストップの実施
- ・節電に向けた取り組み
- ・太陽光パネル発電を設置し、環境改善への取り組み
- ・消費エネルギーと使用コストの数値化
- ・事業所のLED照明への更新
- ・車両を環境改善車へ随時導入中

【省エネ診断からの助言】

- 1.省エネLED照明器具へ更新
- 2.事務所、休憩室冷暖房温度の緩和
- 3.事務所、休憩室空調室内機フィルタの清掃
- 4.事務所、休憩室空調室外機のフィン清掃
- 5.人感センサーによる不在時の照明消灯(休憩室)
- 6.看板照明省エネLED器具へ更新
- 7.ルーフファン回転速度調整による省エネ
- 8.事務所空調機の更新

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	一部施設のLED照明への更新	令和3年	実施済
2	設備導入	上記記載以外の施設へのLED照明への更新	検討中	検討中
3	設備導入	太陽光パネル発電・蓄電池の導入	検討中	検討中
4	運用改善	車両を環境改善車へ更新	令和3年	実施済
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
令和2年度を基準とし、3年間で以下の数値を目標に定め、目指します。 ①電気使用量:基準年度より 40,000 kWh削減 ②CO <sub>2</sub> 排出量:基準年度より 21.0 t-CO <sub>2</sub> 削減	一部のLED照明への更新や車両を環境改善車へ更新することが実施する事ができたので、進捗状況は良い方向で取り組めたと考えている。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( 3 )年度	( 4 )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	32	11	9			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	41	16	9			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	41	16	9			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0			
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

#

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>						
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh						
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			( 3 )年度	( 4 )年度	( )年度	( )年度	( )年度
保有車輛の数	30	29	29	30			
上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項							

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	その他	従業員通勤車の電気自動車用の充電施設を設置	実施済	実施済
2				
3				
4				
5				